

2025年度事業報告 (2025年4月1日から2026年3月31日まで)

当財団は、我が国の科学技術の発展に寄与する研究開発を支援するため、公益財団法人として次の事業を実施いたしました。

1. 事業

(1) 研究助成事業

科学技術に関する調査・研究及びこれらに対する研究助成金の交付
助成金額は、2025年度も前年度同額の1件当たり200万円として募集しました。

1) 一般研究課題

- ・課題A:「植物有用成分およびバイオマス資源の高度利用に関わる研究」
- ・課題B:「エレクトロニクスの次世代を担う材料および周辺技術に関わる研究」
- ・課題C:「持続可能な社会を実現する有機系新素材およびその機能化に関わる研究」

一般研究課題は、国公私立大学、国公立研究機関等、約90か所に募集要項を送付し、ホームページ並びに助成財団センターの掲示板にも公開して、応募期間を2024年7月21日から9月30日として募集しました結果、2025年度の実応募件数は、90件(前年度87件)となりました。

2025年12月10日に選考委員会を開催し、21件(予定16件、前年度16件)を採択し、総額42百万円の助成が決まりました。

2026年3月5日助成金贈呈式を開催し、受領者と選考委員による懇談会を実施しました。

2) 特別研究課題

今年度の対象はありませんでした。

(2) 国際研究集会への派遣支援事業(廃止)

本事業への応募が少なく、研究助成金を200万円に増額したこともあり、2024年度より本事業を休止していましたが、2025年6月の定時評議員会で、定款に定める事業から同事業を削除して、正式に取り止め、内閣府へ届けました。

(3) 研究報告集第37集(2022年度助成研究)を発行し、寄稿者および贈呈式出席者に配付し、ホームページにも掲載しました。

(4) 研究助成事業における助成金累計額(2025年度まで)

・研究助成金累計額 974,900,000円

以上